

ステップ
1

あなたの思い・悩みを聞かせてください

相談することがはじめての一步です。まずは気軽に問い合わせてください。

相談専用電話☎6816・8534

電話相談 午前10時～午後10時。日曜日、祝・休日は午後6時まで。
電話以外にも来所相談や訪問相談も可能です。事前に問い合わせてください。

ステップ
2

自立に向けて一歩一歩支援します

相談の内容に応じて解決方法を一緒に考え、スモールステップの(段階的な)支援を行います。

ひだまり空間 ほっと安心できる居場所で、スタッフとの会話や工作活動などを通して人や社会と関わる力を育みます。

グループワーク 個人の状況に合わせたプログラムを提供し、日常生活に必要な力を養います。

家族会 同じ体験や悩みを共有できる交流会や学習会を行い、家族の心理的サポートを行います。

ボランティア活動 本の整理、楽器や調理器具の点検などのボランティア体験を通して、社会経験の幅を広げます。

ステップ
3

社会的自立をサポートします

専門機関と連携し、生活環境の改善や就労支援など、個々の課題に応じた社会的自立の支援を行っています。

各種
講座

コミュニケーションカアップ講座や、ひきこもり、ニート、不登校、子育てをテーマとした講座も開催しています。相談者以外にも参加できるので気軽に参加してください。

ひだまりサポーターとして青少年を支えませんか

ひだまり空間で青少年の話し相手やレクリエーションなどを行う「ひだまりサポーター」を募集しています。青少年の気持ちに寄り添い、「ほっ」とひと息ついて仲間と楽しめる居場所づくりをサポートしませんか。

▶とき火・水・金・土曜日午前11時～午後4時。日時は相談に応じます。

▶対象高校生を除く18歳以上で週1回活動できる人。



教育理念

今 吹田から未来の力を
いのち 生命かがやき ともにつながり
未来を拓く吹田の教育

第63号 教育だより

平成31年(2019年)3月1日 発行 吹田市教育委員会 朝日町3・408 ☎6155・8084 ☎6155・8077



ぷらっとるーむ吹田 青少年が自立するための 「はじめての一步」を応援します

「家から外に出られない」「コミュニケーションがうまく取れない」「家族や友達のことで悩んでいる」など。ひきこもりやニート、不登校などさまざまな悩みを持ち、社会とのつながりが少なくなっている青少年とその家族を支える相談機関「子ども・若者総合相談センター(ぷらっとるーむ吹田)」を紹介します。

☎ぷらっとるーむ吹田(青少年活動サポートプラザ内)☎6816・8531 ☎6816・8532

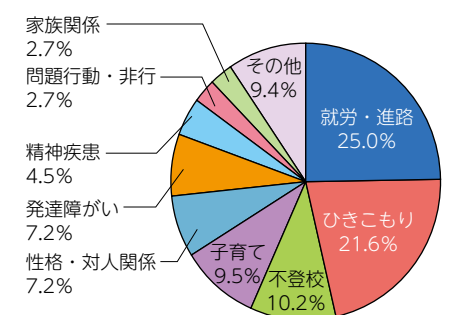
相談状況について

1年間で、ぷらっとるーむ吹田に寄せられた相談件数は264件(平成29年度)で、延べ約2800回の面談などを行いました。青少年がひきこもりやニートになったきっかけは、家庭や学校など原因はさまざまです。課題解決には単一の機関では難しく、市は医療、教育、福祉などの各分野の機関と連携し、支援を行っています。

青少年を支える連携体制

市では、教育センターや地域保健福祉センターなど市内外31の専門機関が集まり、「吹田市子ども・若者支援地域協議会」を設置しています。各機関の強みを生かしながより青少年の悩みに寄り添った支援方法の検討を行い、課題解決に向けてサポートします。

相談内容の内訳



吹田市子ども・若者支援地域協議会

